

家庭学習のすすめ（保護者用）

福井市宝永小学校

家庭学習は学校で学習したことをしっかり身につけるために、また、自ら学ぶ習慣を身につけるためにとても大切です。小学生のうちに身につけた机に向かう習慣が自ら学ぶ姿勢に大きな影響を与えます。学校の課題をきちんと行い、自主学習を進めていくことで学習に取り組む態度を身につけ、学力の定着と学習へのやる気の向上を図ることができます。

★家庭学習の学年別目標★

低学年……課題を最後まできちんとやり、家でも学習するという習慣を身につける

中学年……課題以外にも、自主的な学習も少しずつできるようにする

高学年……基礎的内容の確実な習得のため、課題と自主学習に進んで取り組む

1 学習環境を整えましょう

毎日の規則正しい生活が確かな学力をアップさせます。

★学力アップは規則正しい生活から

○早寝・早起き・朝ごはん

○テレビ（ゲーム、パソコン）は時間を決め、寝る30分前にはやめるようにする。



★学習のポイント

○「ながら勉強」をしない（集中力が散漫にならないようにする）

○正しい姿勢でする（安定した姿勢は集中力を高める）

○机の上をきれいにして行う（さあ、”勉強するぞ”という気持ちの切り替え）

○学習用具（筆記用具、下敷きなど）を整える（勉強への集中力を高める）

※児童には、各学年の「家庭学習のやくそく」を配付しました。勉強するところに貼って、学習習慣が定着するようご支援ください。

2 学習意欲を育てましょう

- ・今、どんなことを学習しているのか、だいたい知っておいてください。
- ・子どもとの会話の中で、家庭学習の大切さについてふれてください。
- ・努力（頑張りや伸び、いい方向への変化など）をほめるように心がけてください。（子どもへの期待を込めた、温かい言葉で伝えるようにしてください。）
- ・家庭学習の時間は個人差がありますが、下の時間を目安としてください。

低学年30分・中学年（3年生40分、4年生50分）・高学年60分

3 生活の中で見えない学力を身につけさせましょう

- ・「見えない学力」を高めるために、読書を勧めてください。
- ・国語辞典、図鑑、地図帳などを身近に置いて自分で調べさせてください。
- ・新聞やニュース番組を親子で見て、話題にしてみてください。
- ・自然や生き物とふれ合い、観察させてください。
- ・家の仕事を毎日受けもつようにしてください。
- ・将来の夢や目標について話し合う機会をもつようにしてください。

